



目次

目 次

1. 安全上のご注意	2
2. 免責事項	2
3. 製品構成	3
4. 各部名称	3
5. レンズの取付	4
6. メニュー設定	4
7. 各種メニューの設定	5-8
8. 配線機器について	9
9. トラブルシューティング	9
10. 保証書	10

1. 安全のための注意

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使い頂き、使用する方への危害や損害を未然に防止する為のものです。安全に関する重大な内容なので、必ず守ってください。

- 正規の電源を使用してください。指定された電圧を越えるもの (DC12V) を供給する電源にこの製品を接続すると製品に損傷を与えます。
- カメラ本体に金属などの異物を差し込むと感電する場合や火災になる危険があります。
- 濡れたままで、または埃をかぶった状態で使用しないでください。
製品は清潔で、乾燥している場所でお使いください。また濡れた手で本製品を扱うと感電する危険があります。
- 本製品の外部のケースを清掃するには、軽く湿らせられた布を使用してください。
溶剤は厳禁です。
- 製品が作動しない場合は故障も考えられます。異常な音やにおい又は煙の出る場合は直ちにコンセントからプラグを抜いて販売店にご連絡してください。
- 分解・改造などは故障の原因となり、また保証対象外となります。
- 製品は精密機械なので、強く落下したり、ぶつけたりして破損しないよう注意深く扱ってください。
- 万一、通常の使い方で故障した場合は、直ちに使用を中止し、修理または交換のため販売店にご連絡ください。
- カメラは、埃の多いところ、高温多湿のところ、直接太陽光などの強い光がはいるところでは

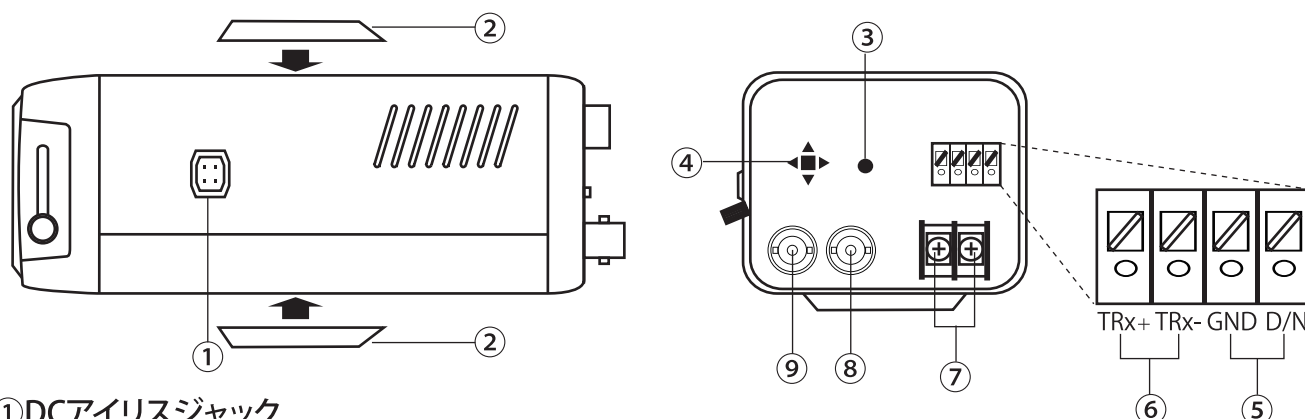
2. 免責事項

- 本製品で録画した映像は、個人として利用するほかは、著作権法上権利者に無断で利用できませんのでご注意ください。
- 雷、津波、地震、その他自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、または弊社または弊社が許可した者以外が分解や改造した場合、または腐食や錆などによる外観の劣化の場合、原則として有償での修理とさせていただきます。
- 本製品の保証は、本書記載の内容をお守り頂かなかった場合、適用対象になりません。
弊社では機器の故障、不具合、トラブルに対しての出張対応は行いません。
修理、設定、などについてはセンドバック方式にて対応させていただきます。

3. 製品構成.....NS-688MPX

- カメラ本体(保護カバー付き) •説明書(本書) •12V/1Aアダプター
- Cマウントレンズアダプター Cマウントレンズを装着する場合のみ使用します。
※3メガピクセルレンズ「M13VG288IR」を装着する場合は
使用しません。
- DCアイリスジャック 使用しません。

4. 各部名称と機能....NS-688MPX



- ①DCアイリスジャック
- ②取付ブラケットホルダー ホルダーは外して上側/下側どちらでも取り付けことができます。
出荷時は下側に付いています。
- ③電源インジケータ..... 電源供給時に点灯します。
- ④MENUボタン..... SETUPメニュー画面を表示させます。カーソルの操作は、
ボタン自身を上下左右に傾け、選択します。
- ⑤RS-485制御ポート RS-485通信がサポートされているコントローラーなどを接続
することで、本カメラのメニュー設定を行います。
- ⑥Day/Night信号出力ポート 外部赤外線照射器等を接続することで、連動させることができます。
- ⑦電源入力端子 付属のACアダプターを(12V/1A)を接続します。
※極性はありません。
- ⑧HD-SDI出力端子 HD-SDI信号(デジタル信号)を出力します。
- ⑨CVBS出力端子 コンポジットビデオ信号(アナログ信号)を出力します。

5. レンズの取付

■オートアイリスメガピクセルレンズを別途ご用意ください。

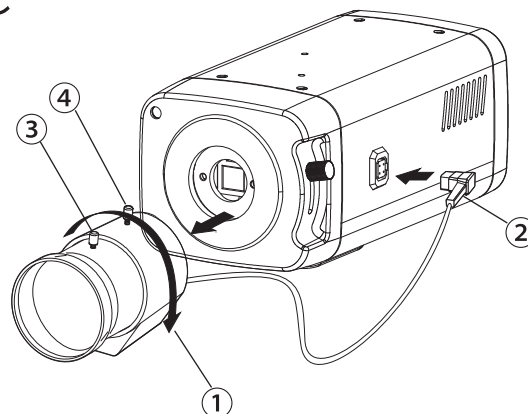
※NS-HD655MPXはメガピクセルのカメラですので、性能を維持するためにも、メガピクセルレンズ(13VG246/13VG550)の使用を、推奨します。

※NS-HD688MPXは3.4メガピクセルのカメラですので、性能を維持するためにも、3メガピクセルレンズ(13VG288IR)の使用を推奨します。

•保護カバーを外して①のように時計回りに回しCS-マウントレンズを取り付けます。

•②オートアイリスプラグを挿入します。

•③ズーム、④フォーカスを時計/反時計回りに調整します。
※レンズによって配置は異なります。



6. メニュー設定

■P4、P5の図より③「メニューボタン」を操作して、メニューについての設定を行います。

•③ボタンの中心を押し、メニュー画面を表示させます。

操作は、上下左右(◀▶▲▼)の方向へスイッチを傾けます。中心の[■]を押すと「決定」です。

•カーソルの移動は[▲/▼方向]へボタンを傾け、上下に選択します。

•設定項目は[◀/▶方向]へボタンを傾け、項目を変更します。

•各画面には次画面があり、それぞれの画面で詳細な設定を行います。

•前画面に戻る場合は、項目下部の「RETURN」を選択してください。

•設定が全て完了した場合は、「MAIN MENU」の下部「<EXIT>」を選択し、設定を反映させるため、「1.SAVE/EXIT」を選択してください。

「2.EXIT」では設定変更を反映せずに終了します。「3.RETURN」はメニュー画面に戻ります。

•メニュー画面は一定の時間が経過すると消えてしまいます。

MAIN MENU	
1.VIDEO OUT	SET
2.DAY/NIGHT	SET
3.AWB	SET
4.AE	SET
5.PRIVACY	SET
6.EFFECT	SET
7.SYSTEM	SET
8.INITIALIZE	SET
<EXIT>	

カーソル

1.VIDEO OUT.....ビデオ出力について設定します。

2.DAY/NIGHTデイナイト機能を設定します。

3.AWBホワイトバランスを設定します。

4.AEアイリス、逆光補正などについて設定します。

5.PRIVACY.....プライバシーマスクの設定を行います。

6.EFFECT映像の写り方について設定します。

7.SYSTEMカメラ名、RS-485制御について設定します。

8.INITIALIZE出荷時設定に戻します。

<EXIT>.....設定の保存、または設定を終了します。

7. 各種メニューの設定

■VIDEO OUT:ビデオ出力について設定します。接続する機器に合わせて設定してください。

- 1.VIDEO OUTSIZE 初期設定値は「1080P」です。他、「720P /1080I /1080P」に設定できます。
DVRまたはHDデバイスのサポートを確認して設定してください。
- 2.FRAME RATE 初期設定値は30フレームです。「25 /30 /50 / 60/59.94 /29.97」の
に設定できます。
DVRまたはHDデバイスのサポートを確認して設定してください。
- 3.CVBS OUT MODE NTSCで使用してください。
- SAVE/RETURUN 設定を保存し反映させます。

■AUTO MENU:設置環境を選択すると、ホワイトバランスやフリッカ機能などが自動的に設定されます。

- 1.AUTOSSET 初期設定値は「NOMAL」です。
「50Hz-INDOOR」に設定すると、自動的にフリッカレス設定になります。
「60Hz-INDOOR」では屋内環境に合せた設定になります。
「OUTDOOR」では屋外使用時の設定となり、ホワイトバランスが
推奨設定 (PUSHモード) に設定されます。
- 2.AUTOSSET RESET 上記「AUTO MENU」設定変更をリセットし、初期設定に戻します。
- RETURUN 前画面に戻ります。

■DAY/NIGHT:本機では、「MODE:IR」に設定が固定されています。そのままご使用ください。

※「4.D/N RESET」は、Day/Night信号を利用する場合に「(ON)」を選択します。

■AWB:ホワイトバランスについて設定します。設置環境に応じて最適なモードを設定してください。

(○○○) 表示の項目については、[MENUボタン]を押し、次画面へ移動します。

- 1.AWB MODE ※初期設定値での使用を推奨します。
- (ATW) 初期設定値です。環境変化にあわせ映像を自動調整します。
次画面では、 IN 光の変化の幅が狭い環境
OUT 光の変化の幅が広い環境 に設定できます。
- PUSH 屋外設置時(またはAUTO MENU-1.でOUTDOORに設定した場合)
自動設定されます。屋外設置時にはこの項目での使用を推奨します。

※枠内の設定は、色温度が特定される特殊な環境でのみ設定します

- | | | |
|---------|---|------------|
| HOLD | 色温度値が特定される環境時に、数値に応じて設定します。 | |
| (TRACK) | 設定された22種類の数値から選択します。 | |
| USER | 赤みと青みの数値を任意で設定できます。「2.RED」「3.BLUE」の項目で、
数値を00~50に変更できます。 | |
| 8,000K~ | 大まかに設定された色温度環境に合わせて、設定できます。 | |
| 3,200K | 8,000K=日陰 | 6,000K=曇り空 |
| | 4,200K=蛍光灯下 | 3,200K=電灯下 |
| 2.RED | 上記「USER」設定時に赤みの数値 (00~50) を調整します。 | |
| 3.BLUE | 上記「USER」設定時に青みの数値 (00~50) を調整します。 | |

- 4.AWB RESET 上記「AWBメニュー」の設定変更をリセットし、初期設定に戻します。
- RETURN 前画面に戻ります。

■AE:アイリス、逆光補正、ゲインコントロールなどの機能を設定します。

※初期値で設定されている数値を基準に、環境に応じて前後させます。

※特定の項目の設定変更によって、他の項目も自動的に設定変更される場合もあります。

- 1.IRIS MODE----- 初期設定「DC」で使用してください。
- 2.DC IRIS LEVEL ----- 初期設定値(22)で使用してください。アイリスレベル(絞り)を調整します。
- 3.BRIGHTNESS ----- 初期設定値 (07) で使用してください。輝度を調整します。
- 4.FLICKERLESS ----- 周波数50Hz地区の屋内使用時に「50Hz」に設定します。周波数60Hzの屋内使用時に「60Hz」に設定します。屋外使用時は「OFF」です。
蛍光灯下での「ちらつき」を抑制します。
※P5-AUTO MENUの「50Hz-INDOOR」設定にした場合には、自動的に「50Hz」に設定が変更されます。
- 5.ART-EX(WDR)----- 逆光の強い環境での使用時で黒くつぶれてしまう撮影箇所がある場合に「LOW /MID /HIGHT」に設定し調整します。
※OFF以外に設定すると、「AE」メニュー内の2. /3. /6.がOFFになります。
- 6.BLC----- 逆光補正をONにする場合「BLC」に設定します。「FLC」は使用しません。
- 7.LSC----- ※ONにすると、「AE」メニュー内の5.がOFFになります。
レンズの上下左右の縁の濃淡(明るさ)を補正します。
「(ON)」に選択し、次画面で場所と数値(00～50)を調整します。

RIGHT	SIDE STEP (画面右サイド)	:00
LEFT	SIDE STEP (画面左サイド)	:00
UPPER	SIDE STEP (画面上部)	:00
LOWER	SIDE STEP (画面下部)	:00
- 8.AGC----- オートゲインコントロールのレベルを調整します。
「OFF /LOW /MID /HIGHT」に選択できます。
- 9.DSS----- 初期設定値「×2」で使用してください。
- 10.AE RESET ----- 上記「AEメニュー」の設定変更をリセットし、初期設定に戻します。
- RETURUN----- 前画面に戻ります。

■PRIVACY:プライバシーマスクの位置や大きさを設定します。

- 1.AREA NUMBER ----- エリア設定を4種類まで保存できます。ナンバー毎に設定してください。
※最大4種類同時表示ができます。各ナンバーの「2.MASK DEFINE」を「ON」に設定してください。
※それぞれのナンバーに初期設定値が保存されています。
- 2.MASK DEFINE ----- プライバシーマスクの表示を「ON /OFF」選択します。
- 3.MASK PATTERN ----- 表示されるマスクの色を「黒 / 赤 / 緑 / 青 / 黄色 / モザイク」から選択します。

4.MASK SIZE プライバシーマスクの大きさを設定します。[MENUボタン]を押し、次画面でサイズを設定します。

※2.の設定が「OFF」のままでは設定できません。

LEFT/RIGHT-1	(エリアの左位置)	:015
LEFT/RIGHT-2	(エリアの右位置)	:060
TOP/BOTTOM-1	(エリアの上位置)	:010
TOP/BOTTOM-2	(エリアの下位置)	:040

※ナンバー1の初期設定値です。

エリア右位置の座標から左位置の座標(000～215)までの間がマスクの表示となります。

同様に上位置の座標と下位置(000～120)の座標の間を選択します。

※左/上位置の数値は、右/下位置の数値より大きくできません。

5.MASK POSITION マスクの配置を設定します。[MENUボタン]を押し、次画面で上下左右に移動させます。

6.PRIVACY RESET 上記の「PRIVACYメニュー」設定変更をリセットし初期設定に戻します。

RETURUN 前の画面に戻ります。

■EFFECT:映像表示の効果を調整します。

1.COLOR ADJUST 初期設定値で使用してください。

※次画面でGAIN(色濃度)HUE(色相)を調整できます。

2.SHARPNESS 初期設定値で使用してください。輪郭の調整ができます。

3.CONTRAST 初期設定値で使用してください。色の階調の調整ができます。

4.REVERSAL 設定場所に応じて映像を切り替えて下さい。

NOMAL...:初期設定です。

MIR :NOMALから左右反転した映像になります。

VER :NOMALから上下反転した映像になります。

FLIP :MIRから上下反転した映像になります。

5.2DNR 低照度時の映像でノイズ除去を行います。

..... 「OFF /LOW /MID /HIGH」から選択します。

※HIGHにすると解像度が低下します。

6.3DNR 2DNRよりも強度な低照度時のノイズ除去を行います。

※映像内の被写体の境界線に、にじみやブレが生じます。

7.EFFECT RRESET 上記の「EFFECTメニュー」設定変更をリセットし初期設定に戻します。

RETURN 前画面に戻ります。

■ **SYSUTEM**:カメラ名やRS-485制御を設定します。

- 1.CAMERA ID カメラIDを設定します。※RS-485制御が必要な場合に設定します。
- 2.ID DISPLAY カメラIDのモニター表示を「ON/OFF」設定します。
- 3.NAME DISPLAY カメラ名のモニター表示を「ON/OFF」設定します。
また(ON)に設定し[MENUボタン]を押すと、次画面へ移動しカメラ名を設定します。



- CAMERA NAME-- カメラ名を設定します。画面表示の0～Zまでの文字を選択します。カーソルを移動させ、[MENUボタン]で入力します。10文字まで表示できます。
- DELETE:(SET) ---- 入力した文字の末尾1字を消します。
- POSITION:(SET)-- カメラ名の表示位置を設定します。[MENUボタン]を押し、表示位置を上下左右に設定します。[MENUボタン]で戻ります。
- RETURN----- 前画面に戻ります。

- 4.FIRMWERE 初期設定のまま使用してください。
- 5.485 TERM RS-485制御の「ON/OFF」を設定します。
※この項目がOFFの場合は1./2./6.は設定しません。
- 6.BOUDRATE RS-485制御する場合に、コントローラーとの通信レートを設定します。
初期設定値「9600」で使用してください。
※コントローラーの設定数値と一致させてください。
- 7.SYSTEM RESET 上記の「SYSTEMメニュー」変更設定をリセットし、初期設定に戻します。
- RETURN----- 前画面へ戻ります。

■ **INITIALIZE**:全ての設定を出荷時設定に戻します(初期化を行います)

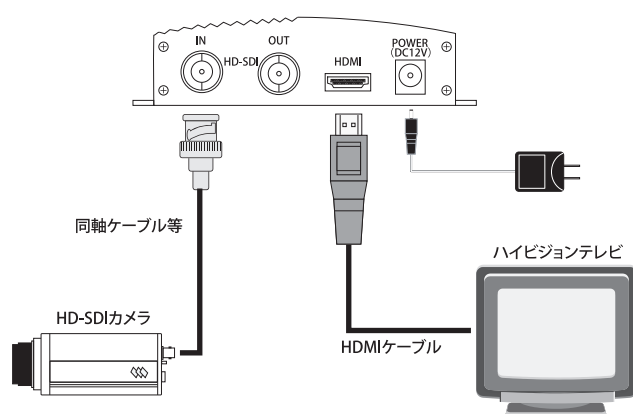
「FACTORY INTI」を「ON」に選択し、[MENUボタン]を押します。「WAIT...」の表示が出て数秒後、通常画面に戻ります。RETURNでは初期化せず前画面に戻ります。

■ **(EXIT)**:メニュー設定を終了させます。設定は[SAVE/EXIT]を選択しないと保存、反映されません。

- 1.SAVE/EXIT 設定変更を保存して、通常画面に戻ります。
- 2.EXIT 設定変更を保存せず、通常画面に戻ります。
- 3.RETURN メニュー設定画面に戻ります。

8. 配線機器について

■HDMIケーブルによるハイビジョンモニターへの接続の場合、NS-421カメラレシーバーが別途必要です。



NS-421カメラレシーバーは
図のように接続してください。

9. トラブルシューティング

問題	トラブルシューティング		
画面に何も表示されない	電源コード、カメラ、モニター間のケーブルの接続が正しく接続、固定されているか確認してください。 適切にカメラのビデオ出力端子にビデオケーブルが接続されていることを確認してください。		
画面上の画像が薄暗い	レンズ表面の汚れを清掃してください。 モニター状態を適切な設定にしてください。 カメラへ当たる光が強すぎる可能性があります。カメラ位置を変更してください。		
画面上の画像が暗い	モニターのコントラスト設定メニューを調整してください。		
カメラが正常に動作していない。 カメラ表面が熱くなる	正しく適切な電源にカメラが接続されているか、確認してください。		
色調が正しくない	AWBメニュー設定から色調を調整してください。		
継続的に画面がちらつく	配線上に信号ノイズの原因があるか確認してください。		
RS-485制御がうまくいかない	RS-485コントロールポートとケーブル間の極性を確認してください。 また、IDと通信レートも確認してください。		
	接続	RS-485 (GREEN +)	TRX(+)ターミナル
		RS-485 (BLUE -)	TRX(-)ターミナル
	カメラID	001 (初期設定)	
ボーレート	9600 (初期設定)		

製品保証書

- 1 年保証 -

- 製品ご購入後 1 年間正常な使用状態において、万一発生する故障には無償にて修理いたします。
 - 次のような場合には保証期間内でも有償修理となります。
 - 取扱上の誤り及び不当な改造や修理による故障及び損傷
 - お買上げ後の移動、落下あるいは輸送による故障及び損傷
 - 火災、塩害、ガスによる害、異常電圧による故障及び損傷
 - 天災地変、落雷などによる故障及び損傷
 - その他、不適當な取扱い又は使用方法による故障の場合
- なお、万一機器の不具合によって盗難等の証拠映像が記録できなかった場合においても弊社及び販売店はその責任を負いかねますのであらかじめ御了承願います。
- また、機器の不具合による機器の取換えの際の建物の現状復帰についても同様に免責とさせていただきます。
- 製品の外見及び回路等は性能改善のために予告なく変更する場合があります。

MODEL NO.		NS-HD688MPX
SERIAL NO.		
ご購入日		
ご購入代理店		
お客様	お名前	
	ご住所	

※ 本保証書は日本国内に限り有効と致します。

弊社では出張修理は行っておりません。機器の修理についてはセンドバック方式にて対応させていただきます。

株式会社 N S K

〒461-0004 名古屋市東区葵 1-16-28

TEL:052-935-6833 FAX:052-935-6835